

環境経営目標及び環境経営計画(26年度)

要求No	B-006
作成日	20年04月01日
改訂日	26年04月01日
承認	作成
	EA21事務局

環境方針	環境目標	環境影響	2026年度		2027年度	2028年度	中期目標
			目標値	取組項目	目標値	目標値	(2028年度末)
数値化目標							
3-①	I 電力使用量の削減	◇天然資源の枯渇 ◇地球温暖化	<p>【全社】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>	<p>【全社取組項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① クールビズ・ウォームビズを全店導入し実施する ② 空調機の設定温度を管理・見直しする ③ 空調機のフィルター清掃を年4回実施する【6月・9月・12月・3月】 ④ 使用時以外の場所は消灯・節電の徹底を図る ⑤ 電灯・空調機スイッチ周辺に節電啓蒙プレートを掲示・周知する ⑥ 広告塔のタイマー設定時間の徹底を図る ⑦ デマンド監視装置による電気使用量の平準化を図る ⑧ 電気使用量の把握をし、削減を図る ⑨ 店舗・部門別独自取組事項を策定し、実施する 	<p>【全社】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p>	<p>【全社】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 電力の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p>	<p>【全社】 電力の使用量を 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 電力の使用量を 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>
3-②	II 廃棄物総量の削減	◇廃棄物増加による 埋立地の減少	<p>【全社】 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>	<p>【全社取組項目】</p> <p>《一般廃棄物》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Eメール・iPad活用による紙使用量の削減を図る(ペーパーレス化) ② コピー機の効率利用による紙使用量の削減を図る ③ リサイクルゴミの分別整理により、廃棄量の削減を図る(ダンボール・新聞・雑誌類等) ④ 事務所内ゴミの分別を徹底し、廃棄量の削減を図る(可燃ゴミ・不燃ゴミ) ⑤ 私物ゴミの持ち帰りを推進する(コンビニ弁当箱・飲み物類) ⑥ 一般廃棄物排出量の把握をし、削減を図る ⑦ 店舗・部門別独自取組事項を策定し、実施する <p>《産業廃棄物》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① マニフェストの管理・保管状態を確認する ② 廃オイル・金属くず(有価物)等の適正分別による廃棄量削減を図る ③ 産廃保管場所を適正に管理し、維持を図る ④ 産廃コンテナの一般ゴミ混入を定期的(1回/週 以上)に確認する ⑤ 産廃コンテナの整理整頓を実施し、定期的(1回/週 以上)に確認する ⑥ 雨天時におけるシートカバーを設置する(産廃コンテナ・廃オイル・廃バッテリー置場等) ⑦ 産業廃棄物排出量の把握をし、削減を図る ⑧ 店舗・部門別独自取組事項を策定し、実施する 	<p>【全社】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p>	<p>【全社】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p>	<p>【全社】 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 廃棄物の排出量を 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>
3-①	III 水使用量の削減	◇水資源の枯渇 ◇水質汚染	<p>【全社】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>	<p>【全社取組項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① トイレに節水協力プレートを掲示・周知する(社員用・お客様用) ② 水道の水圧状態を確認し、適正に維持する ③ 社用車・入庫車両の過剰洗車は行わないよう努力する《努力目標》 ④ 洗車ホース先端にストップノズルを取付する ⑤ 水道配管からの漏水を定期的に点検する ⑥ 各箇所の水使用後において、蛇口閉め忘れ等の漏水を定期的に点検する ⑦ 水資源使用量の把握をし、削減を図る ⑧ 店舗・部門別独自取組事項を策定し、実施する 	<p>【全社】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)</p>	<p>【全社】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 水の使用量を 基準年の平均値比1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)</p>	<p>【全社】 水の使用量を 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p> <p>【各店舗・部門】 水の使用量を 基準年の平均値比3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)</p>

環境方針	環境目標	環境影響	2026年度		2027年度	2028年度	中期目標
			目標値	取組項目	目標値	目標値	(2028年度末)
3-④	Ⅳエコ整備・エコドライブによる排気ガスの削減	◇天然資源の枯渇 ◇大気汚染 ◇地球温暖化	【全社】 ガソリンの使用量を 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比) 【各店舗・部門】 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)	【全社取組項目】 ① 社用車・準社用車の定期点検を実施する ② 社用車・準社用車の消費燃料を管理する ③ エコ整備を推奨・実施する ④ お客様に対しエコドライブを推奨する ⑤ 効率的な訪問計画を実施する《努力目標》 ⑥ アイドリングストップ運動を奨励する《努力目標》 ⑦ 化石燃料使用量を把握し、削減を図る ⑧ 店舗・部門別独自取組事項を策定し、実施する	【全社】 ガソリンの使用量を 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比) 【各店舗・部門】 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2026年度 実績比)	【全社】 ガソリンの使用量を 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比) 【各店舗・部門】 基準年の平均値比 1%以上 削減する (基準年2027年度 実績比)	【全社】 ガソリンの使用量を 基準年の平均値比 3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比) 【各店舗・部門】 基準年の平均値比 3%以上 削減する (基準年2025年度 実績比)
3-③	Ⅴリサイクルの促進	◇資源の循環	【全社】 使用済自動車・廃バンパー・廃バッテリーを 100% 適正回収する	①【使用済自動車】の指定業者引渡しを徹底する ②【廃バンパー】の適正回収を徹底する ③【廃バッテリー】の適正回収を徹底する ④【その他循環資源物】の適正回収を徹底する	【全社】 使用済自動車・廃バンパー・廃バッテリーを 100% 適正回収する	【全社】 使用済自動車・廃バンパー・廃バッテリーを 100% 適正回収する	【全社】 使用済自動車・廃バンパー・廃バッテリーを 100% 適正回収する
4	Ⅶ本業に関わる環境への配慮	◇大気汚染 ◇地球温暖化	【全社】 ハーティプラスメンテナンスⅠの獲得率を 80% 以上とする (販売台数比) ハーティプラスメンテナンスⅡの獲得率を 40% 以上とする (車検入庫台数比) 急速充電器の設置店舗を 80% 以上を維持継続する (営業部含む新車店舗74店舗比) ※建て替え中店舗含む	① お客様に対し定期的な入庫促進を行い、エコ整備を実施する 1. ハーティプラスメンテナンスⅠ・Ⅱ(加入・入庫促進) ② 急速充電器のインフラ整備を構築し、お客様に対し電気自動車・エコカー購入を推奨する 1. 急速充電器(インフラ整備)	【全社】 ハーティプラスメンテナンスⅠの獲得率を 80% 以上を維持継続する (販売台数比) ハーティプラスメンテナンスⅡの獲得率を 40% 以上を維持継続する (車検入庫台数比) 急速充電器の設置店舗を 80% 以上を維持継続する (営業部含む新車店舗74店舗比) ※建て替え中店舗含む	【全社】 ハーティプラスメンテナンスⅠの獲得率を 80% 以上を維持継続する (販売台数比) ハーティプラスメンテナンスⅡの獲得率を 40% 以上を維持継続する (車検入庫台数比) 急速充電器の設置店舗を 80% 以上を維持継続する (営業部含む新車店舗74店舗比) ※建て替え中店舗含む	【全社】 ハーティプラスメンテナンスⅠの獲得率を 80% 以上を維持継続する (販売台数比) ハーティプラスメンテナンスⅡの獲得率を 40% 以上を維持継続する (車検入庫台数比) 急速充電器の設置店舗を 80% 以上を維持継続する (営業部含む新車店舗74店舗比) ※建て替え中店舗含む
維持管理目標							
4	Ⅶ本業に関わる環境への配慮	◇大気汚染 ◇地球温暖化	【全社】 毎月継続的に実施する	① お客様に対し定期的な入庫促進を行い、エコ整備を実施する 2. エコ整備(タイヤ空気圧チェック) 3. エコ整備(アドバイスシートを活用したお客様への提案) ② 急速充電器のインフラ整備を構築し、お客様に対し電気自動車・エコカー購入を推奨する 2. 電気自動車をはじめとするエコカー(拡販・普及)	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する
5	Ⅵ環境保全活動の推進	◇環境の維持・改善 ◇地球温暖化	【全社】 毎月継続的に実施する	①「環境保全活動 一斉清掃(クリーンデー)」を毎月実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する
3-⑤	Ⅷ環境汚染物質の抑制と汚染の防止	◇大気・土壌汚染 ◇水質汚濁	【全社】 毎月継続的に実施する (環境リスク調査は店舗改装時)	① 油水分離槽の自主管理(点検・清掃)を実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する
2	Ⅸ環境関連法規の遵守	◇騒音・振動 ◇水質汚濁	【全社】 毎月継続的に実施する	① 環境関連法規一覧を掲示・周知する ② 各法規制のチェック表による遵守状況を確認・記録する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する	【全社】 毎月継続的に実施する
エネルギー使用量目標							
3	Ⅹ省エネ法における特定事業者指定対象	◇化石燃料の枯渇 ◇地球温暖化	【全社】 エネルギーの使用量を 前年比 1%以上 削減する (原油換算値)	I 電力使用量の削減 記載の取組内容と同じ	【全社】 エネルギーの使用量を 前年比 1%以上 削減する (原油換算値)	【全社】 エネルギーの使用量を 前年比 1%以上 削減する (原油換算値)	【全社】 エネルギーの使用量を 基準年度比 3%以上 削減する (原油換算値)